

# クモユニ81

## クモニ83100 直流荷物電車

### 組み立て説明書

BTレインジョーティは、Nゲージサイズのミニモデルです。  
パーツを交換すればNゲージモデルとして遊ぶことができます。

### Nゲージってナニ?

Nゲージとは、鉄道模型の縮尺(スケール)の規格で、ゲージ(軌間:レールとレールの幅)が9mmになっています。9=NineなのでNをとって「Nゲージ」と呼ばれています。(9mmゲージとも言います)車両の縮尺は、多くの日本型車両は1/150、新幹線や外国型車両は1/160になっています。そして、この「BTレインジョーティ」もコレクタブル・トイでありながら、Nゲージの規格に合わせた1/150スケールジョーティとなっているので、KATO製品とのパーツ互換性もあり、動力ユニット等との簡単なパーツ交換でNゲージの線路上を走らせることもできます。また、それらのNゲージのパーツを使って、更なるディテールアップや改造も楽しめます。

\*BTレインジョーティの最新情報はこちら…<http://B-train.channel.or.jp/>

## 注意

保護者の方へ必ずお読みください。

- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 鋭角の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
- マグネットカブラー(連結器の部品)は磁石を使用していますので、テレビ・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起る場合があります。

### 〈使用上の注意〉

- 取付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。



### 〈お買い上げのお客様へ〉

不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

### バンダイお客様相談センター

(関東) 柏市豊四季2-41-22 ☎277-8511 ☎04-7146-0371  
(関西) 大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072 ☎06-6375-5050  
(中部) 名古屋市昭和区御器所3-2-5 ☎466-0051 ☎052-872-0371

- 電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く)10時～16時
- 電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

### Nゲージのパーツ交換について

小さなお子様は保護者の方と一緒に加工してください。

BTレインジョーティは、Nゲージのパーツを取り付けることでNゲージの線路上を走行させたり、よりリアルにディテールアップさせたりすることができます。

#### ■動力ユニットの取り付け

- 機関車に動力を取り付ける場合は、KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してからシャーンと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

#### ■電車・気動車への動力ユニットの取り付け

- KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用すると、無加工でシャーンと交換・装着ができます。

品番11-105 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ  
品番11-106 急行電車①: 空気バネ台車タイプ  
品番11-107 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

- KATO製「チビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを切り取ってからシャーンと交換・装着します。

品番11-104 チビ客車用動力ユニット

#### ■トレーラー車への台車取付

- 床板には直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けすることができます。
- 旧床板を使用の場合は、床板の高さを右図を参考にして切り取ってください。

品番11-099 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ  
品番11-098 急行電車①: 空気バネ台車タイプ  
品番11-097 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ



#### ■パンタグラフの交換

- お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401 PS14: 直流パンタグラフ  
品番11-403 PS22: 直线下枠交差形パンタグラフ  
品番11-404, 11-420 PS16: 交流パンタグラフ

- ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

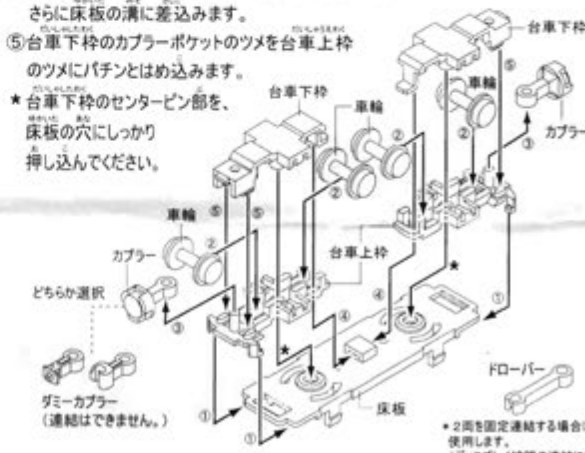
- 各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビショップなどでお買い求めください。
- トレーラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが違い(緩い)ものもありますので、この場合はそれぞれ調整のうえ取り付けてください。

### ■新シャーンシの組み立て

(上下を逆さまにして組み立てると楽です。前後2組の台車をそれぞれ組み立てます。)

- ①床板に台車上下枠を、床板前端の欠き取りを合わせながら取り付けます。
- ②台車上下枠の溝に車輪を配置します。
- ③台車上下枠にカブラーをセットします。(カブラーのマグネットには極性があります)  
\*先頭車の前側にはダミーカブラーを使用してください。
- ④台車上下枠の後面のツメを台車上下枠の穴に通して、さらに床板の溝に差込みます。
- ⑤台車上下枠のカブラーポケットのツメを台車上下枠のツメにパチンとはめ込みます。

- 台車上下枠のセンターピン部を、床板の穴にしっかり押し込んでください。



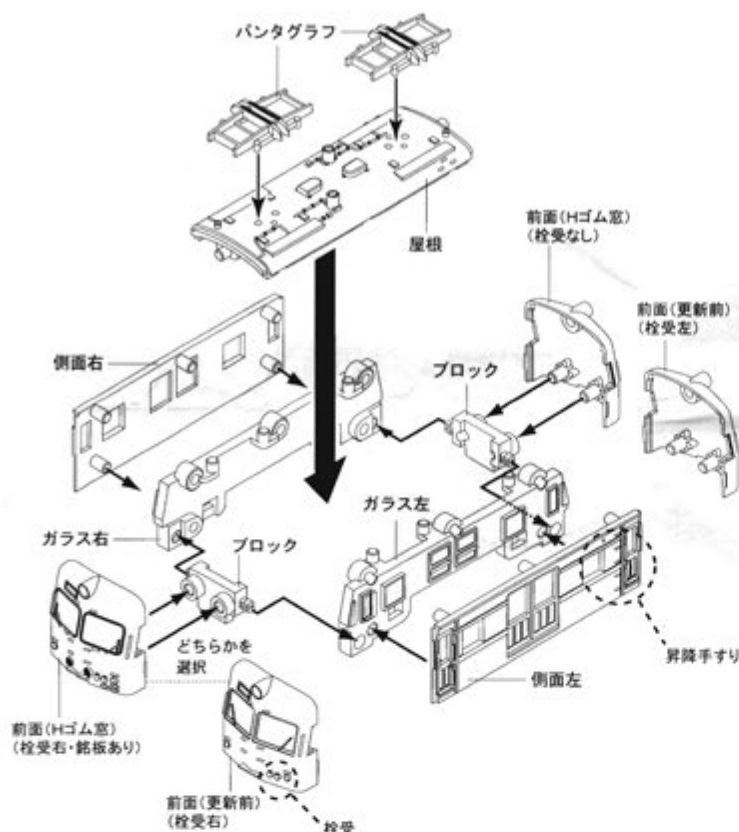
- ⑥両サイドに台車レリーフを取り付けて完成です。



## ■車体の組み立て

●取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。  
●ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
- ③屋根にパンタグラフを取り付けます。
- ④左右の側面を取り付けます。
- ⑤前後の前面を取り付けます。
- ⑥シャーシのつめに合わせて車体をかぶせて完成です。

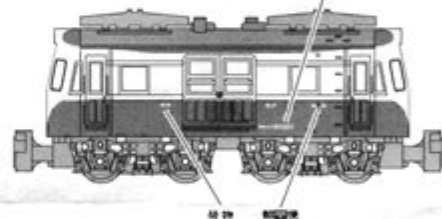


### シールの貼り付け位置

- 台紙から切り抜いて貼ってください。(刃物のお取り扱いにはご注意ください。)
- 窓保護枠は必要な長さによってガラスの内側から貼ります。



車体番号  
クモニ81001



## ○クモニ81について

クモニ81は、80系電車にあわせて製造された郵便荷物合造車です。当初は、80系電車の編成の片方の先頭車を郵便荷物車にする計画でしたが、編成に併結出来るように両運転台式の電動車へと計画変更され、クモニ81が6両が製造されました。外観は80系2次車に合わせて流線型2枚窓の正面が前後につき、屋上はダブルパンタ、台車は当時の高速台車DT16を装備したものとなりました。なお登場時の形式はモニ81。S34年の車両称号規定改正によってクモニ81となっています。

当時の配置は全車とも田町区で、東京口の80系電車編成に併結されて活躍していましたが、徐々に活躍の舞台は西へ移動していき、001、002は最後は岡山区で活躍していました。

003は岡山区からさらに移動し、大糸線へ転属。このときの外部塗装は、他の大糸線車両に合わせて青22号に塗り替えられました。

004～006の3両は豊橋区に移り飯田線で活躍することになりましたが、このときに郵便室を撤去し全室荷物車に改造され、形式もクモニ83-100番台に変更されました。また、外部塗装はスカ色になっています。

## クモニ81の配置履歴

クモニ81001	S25年8月・田町	→ 大船	→ 田町	→ 大船	→ 大垣	→ 岡山	→ S54年12月・廃車	
クモニ81002	S25年9月・田町	→ 大船	→ 田町	→ 大船	→ 大垣	→ 岡山	→ S54年9月・廃車	
クモニ81003	S25年9月・田町	→ 大船	→ 田町	→ 大垣	→ 岡山	→ 新前橋	→ 北松本・S44年8月・水色化	→ S56年7月・廃車
クモニ81004	S25年9月・田町	→ 大船	→ 田町	→ 大垣	→ 豊橋	→ S45年2月・クモニ83101	→ S58年8月・廃車	
クモニ81005	S25年9月・田町	→ 大船	→ 大垣	→ 豊橋	→ S45年2月・クモニ83102	→ S59年3月・廃車		
クモニ81006	S25年9月・田町	→ 大船	→ 大垣	→ 豊橋	→ S45年2月・クモニ83103	→ S59年3月・廃車		

●旧性能車、新性能車：72系までを旧性能車(電車)、101系以降を新性能車(電車)として区分けています。72系までの車両は1両単位で機器をまとめていましたが、101系以降では電動車2両に機器を振り分けるユニット方式となり、車体の全金属軽量化が図られました。(●72系の末期では全金属車体も製造されました。)  
特に主電動機(モーター)の装架方式が「吊り掛け式」から「中空軸並行カルダン式」に変わったことによって、走行性能が格段にアップしました。(●吊り掛けモーターでは独特の走行音が特徴です。)

